

平成 28 年度学力試験問題の「出題意図」・「評価ポイント」について

小論文 【私費外国人留学生入試】		
	出題意図	評価ポイント
問 1	多義性のある言葉を文脈に応じて解釈する能力をみる。	<p>(解答例)</p> <p>「賢い」という語には、文脈に応じて、「もっと賢く立ち回る」のように短期的な小ずるさのような意味合いを持つことがある。しかし、ここでは、長期的・俯瞰的な視点から社会全体に恩恵を与えるように振る舞うなど、状況を認識し判断できるような能力を持っている状態を指す言葉として用いるために、著者は強調している。</p>
問 2	「リーダーシップ」というイメージが先行しがちな用語を、独りよがりにならず説得的に説明できるかをみる。特に「他者の主張との対比」という限定を付けた中で、どの程度オリジナリティや論理性を維持できるかを測る。	<p>(解答のポイント)</p> <p>「社会」という視野で捉えた理想のリーダーシップ像について、筆者の主張と対比した上で論理的に述べていること。</p>